

Let's enjoy
communication

富山大学の 英語教育



富山大学では、卒業を認定する学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)のひとつとして、

「コミュニケーション能力」

他者の考えを理解し、自らも情報発信する能力を身につけている。
また、適切な手段や言語を使い、多様な人々との意思疎通と協働を可能にする能力を身につけている。

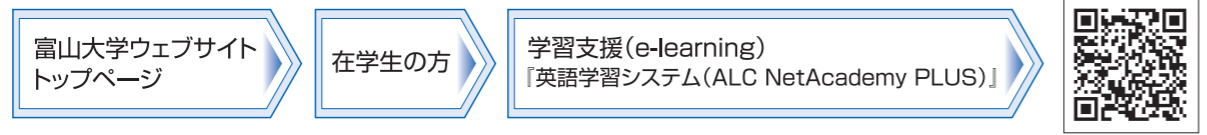
を掲げています。

このリーフレットでは、この方針のもと富山大学で実施している
英語教育の様々な取組みを紹介します。

場所を問わない英語学習支援システムの提供「ALC NetAcademy PLUS」

英語の基礎力向上やTOEIC等の資格試験対策などを目的とした、英語eラーニングシステム。
以下のURLからログインすることで利用可能。

ログインURL <https://www.u-toyama.ac.jp/studentsupport/course/english-education/#anch02>



ALC NetAcademy PLUSに関する問合せ先 ▶ j-gakumu@adm.u-toyama.ac.jp (富山大学学務課)

英語外部試験等の単位認定

英語外部試験で所定の基準に達した場合に、教養教育の英語科目の単位認定を申請することができます。希望する場合は、各学部教務担当(医学部、薬学部及び芸術文化学部の1年生は教養教育支援室【共通教育棟A棟1階】)の窓口で申請手続きを行ってください。

〈認定の基準〉

認定可能な 単位数	英 検	TOEIC(L&R) (990)	TOEFL		IELTS (9.0)	ケンブリッジ 英検 (230)
			iBT (120)	ITP (677)		
1単位	—	650~725	61~71	525~549	5.5	140~159
2単位	準1級	730~855	72~94	550~635	6.0~6.5	160~179
4単位	1級	860~	95~	636~	7.0~	180~

*TOEICは、カレッジTOEIC(TOEIC IPテスト)を含む。
*()内は、当該試験の満点を示す。
*対応する教養教育科目は、ESPI(Level-based)、ESPII(Interest-based)、基盤英語I、IIとする。(令和3年度以前入学者は対応科目が異なるので注意すること。)
*英語以外の語学に係る外部試験の単位認定も申請可能。詳細は、個別に問い合わせること。

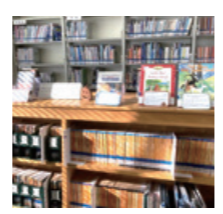
英語外部試験等の単位認定に関する問合せ先 ▶ info-kyoyo@adm.u-toyama.ac.jp (教養教育支援室)

図書館における英語教育支援

図書館では、英語学習に役立つ資料や設備を提供しています。図書館の英語学習サポートの詳細は下部の図書館webページをご覧ください。

◆図書館配架資料

英語学習用の参考書からTOEICなどの試験対策本(公式問題集含む)、多読本など、学習を支援する資料を整備しています。



◆電子ブック

電子ブックでの英語学習資料として、多読本を多数整備しており、webページ上でシリーズごとに内容、レベル、アクセス先について紹介しています。



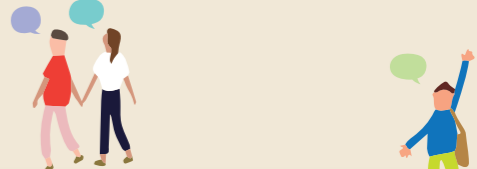
◆英語学習におすすめの設備

複数人で周囲を気にせず英会話の練習もできるグループ学習室や、1人での発声練習が可能な個室(ワークキャビン)があります。*図書館オンラインサービスMyLibraryから予約可能



図書館からの情報は X(旧Twitter)をチェック! ▶ [@lilika_toyama](https://twitter.com/lilika_toyama)

富山大学の英語教育に関する取組 (令和8年度) ※令和8年度以降入学者のみを対象としている取組もあります。



就職

就職活動

適切な手段や言語を使い、
多様な人々との意思疎通や協働ができる力を修得!

進学

大学院入試

各学部での取組

<p>人文学部</p> <ul style="list-style-type: none"> 正課外 「人文学部外国語優秀者表彰制度」の実施 TOEIC、英検等、各種語学検定試験の成績優秀者を報奨 「英語力向上プログラム」 英語の4技能(リーディング、リスニング、スピーキング、ライティング)の力を向上させる 「実用英語演習(eラーニング形式)」(2-3年次) 「英語力向上ガイダンス-TOEIC-IPとキャリア」(2-3年次) 「英語コミュニケーション(会話)IA/IB」(2年次) 「英語コミュニケーション(作文)Ia/Ib」(2年次) 	<p>教育学部</p> <ul style="list-style-type: none"> 正課外 小学校における外国語活動・外国語の指導補助「英語学習パートナー」への学生派遣 他学部生参加も可能教育委員会との連携事業 「初等英語科教育法I/II」(3年次) 「英作文/英会話I(基礎)、II(応用)」(2年次) 	<p>経済学部</p> <ul style="list-style-type: none"> 英語学修を導入している授業・ゼミナールの実施(2-4年次) 「外国語講読I/II」(2-4年次) 正課外 「TOEIC講座」実施 前期・後期各20人程度、外部講師が担当 ↓ 「経済学部外国語優秀者報奨制度」の実施 入学前準備学修課題の提供 (学校推薦型選抜による入学者の一部が対象) 	<p>理学部</p> <ul style="list-style-type: none"> 「洋書講読」(4年次) 【物理学プログラム】 正課外 「理学部TOEIC IPテスト」の実施 対象学年の指定なし希望する学部生・大学院生が受験可能 「科学英語I/II」(2又は3年次) 「海外研修(短期留学)」(国際コース2又は3年次) 「英語コミュニケーションI/II」(国際コース2年次) 「TOEIC英語e-ラーニング」(1-4年次) 	<p>医学部(看護学科)</p> <ul style="list-style-type: none"> 英語論文検索、英文抄読会の実施(4年次「看護研究」) 臨床で活用できる英会話を取り入れた課題を設定 「海外医学演習」における海外派遣プログラム(1~4年次) 「授業時に英文資料の導入、英語によるレポート課題および確認テストの実施」 「ALC NetAcademy PLUS」を全員が利用(2年次) 講義資料に英語を併記 	<p>医学部(医学科)</p> <ul style="list-style-type: none"> 臨床実習等で英文の論文や症例報告を講読(5-6年次) 海外協定機関での臨床実習の実施 「医学英語Ⅲ」(4年次) 「医学英語Ⅱ」(3年次) 「研究室配属」英語文献講読 「医学英語Ⅰ」(2年次) 	<p>薬学部</p> <ul style="list-style-type: none"> 「卒業論文発表会」(薬学科6年次)英語によるスライド作成と説明 (研究室配属後)英語文献調査・報告 外国人留学生との意見交換会・交流会 ASEAN諸国への短期薬学研修派遣(3年~6年次 海外薬学演習Ⅰ・Ⅱに認定) 南カリフォルニア大学薬学部臨床薬学修士研修(学年問わず参加可能 海外薬学演習Ⅰ・Ⅱに認定) 「専門英語I/II(英語学習支援システムを用いたTOEIC演習)」(3年次) 正課外 「TOEIC対策講習」の実施(2-4年次) 「薬学英語I/II(英語学習支援システムを用いたTOEIC演習)」(2年次) 	<p>工学部</p> <ul style="list-style-type: none"> 一部科目で外部試験のスコアを成績に加味する評価を実施 正課外 「TOEIC650点講座及び日常英会話&TOEIC初級講座」の実施(前期・後期で実施) 正課外 「英会話カフェ」の実施 他学部生も参加可能 「工業英語」(2-3年次) 「実践英語コミュニケーション」(2年次) 	<p>芸術文化学部</p> <ul style="list-style-type: none"> 正課外 外国語検定試験等の受験料助成 TOEFLやIELTSなどの外国語検定試験の受験料を一部補助 「ジェンダーと創作」(3年次) 「English for Art I/II/III」(2-3年次) 「文学と芸術」(2年次) 入学前準備学修課題の提供 (学校推薦型選抜による入学者の一部が対象) 	<p>都市デザイン学部</p> <ul style="list-style-type: none"> 「材料デザイン工学輪読」(4年次)【材料】 「海外語学研修」の実施(1-4年次)【学部共通】 「実践英語」(3年次)【都交】 「洋書講読」(3年次)【地球】 「グローバルエンジニアへのいざないA、B」(3年次)【都交】 「英語e-ラーニング」(2-4年次)【学部共通】 「科学英語」(2年次)【地球】
---	---	---	---	--	---	--	---	--	---

教養教育

教養教育による英語教育 (必修4単位)

「基盤英語I/II, ESPI」
共通テストを利用した習熟度別クラス分けによりレベルに応じた英語教育を提供

「ESPI」
学生の興味に応じたクラス分けにより自身の目標達成や専門分野につながる英語力を修得

短期海外派遣プログラム

教養教育が終了する1年次の春休み(2~3月)に70名程度の学生を選抜し、国外の教育機関で研修を実施。

費用の一部を大学が負担!!

全学的な取組 など

TOEIC IPテスト受験

受験料は大学負担!!

- 3年次の9-10月
*医学科のみ4年次
- 1年次の12月
- 1年次の4月

英語科目の成績評価に利用

基準の得点を上回れば教養英語科目の単位として認定
(申請方法は裏表紙参照)

点数の伸び率が高い学生や高得点の学生への表彰制度や報奨制度
(人文学部、経済学部、理学部、医学部看護学科)

上記の全学生を対象とした3回の受験機会の提供のほか、学部独自にTOEIC-IPテスト又はTOEIC公開テストの受験料補助も行っています。(理学部、医学部医学科、薬学部、工学部、都市デザイン学部)

国際サポーター

留学生の生活立ち上げをサポートすることにより異文化交流ができる。海外の協定校向けプログラムに協力し、日本文化を英語で説明したり、フリーマーケットで英会話を実践したりできる。



国際機構de英会話

留学生、国際機構教員、英語ネイティブの教員が学生の英会話、プレゼン、グループディスカッション練習などをサポートする。

オンライン英語研修

Webにより英語圏の大学所属の講師とリアルタイムでコミュニケーションを取りながら学習。演習やロールプレイ等、2週間で集中的に英語能力の向上を目指すプログラムを実施。

短期語学研修プログラム

夏休みや春休みを利用して、2~5週間の国外の教育機関で英語研修を実施。

留学支援

「交換留学オリエンテーション」「海外留学フェアin富山大学」のほか、留学相談にも随時対応。「TOEFL」の対策講座や「TOEFL団体向けテスト(TOEFL ITP)」を実施。

[参考]チャレンジしてみる?
海外での学びと国際交流(リーフレット)

